

「水防災意識社会」の再構築に向けた取組方針

平成30年3月30日

京都府淀川圏域減災対策協議会
京都府由良川圏域減災対策協議会
京都府二級圏域減災対策協議会

■「水防災意識社会」の再構築に向けた取組方針

具体的な取組の柱		主な内容（・：小分類）
事項（■：大分類）	具体的な取組（○：中分類）	
1) ハード対策の主な取組		
■ 水害を防止する対策		
	○洪水を河川内で安全に流す対策工の実施	・京都府管理河川を対象とした、河川改修の実施
■ 土砂災害を防止する対策		
	○土石流、がけ崩れ、地すべりを防止する対策工の実施	・砂防堰堤、急傾斜地崩壊対策工、地すべり防止対策工などの実施
■ 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備		
	○避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備	・雨量・水位等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備
		・危機管理型水位計や量水標、CCTVカメラの設置
		・水防資機材の備蓄状況の確認及び調達

具体的な取組の柱		主な内容（・：小分類）
事項（■：大分類）		
具体的取組（○：中分類）		
2) ソフト対策の主な取組 (地域ごとの特性に応じた避難方法を踏まえ、住民の主体的かつ適切な避難行動を促すための取組)		
■水害・土砂災害ハザードマップの作成・周知等		
○水害・土砂災害ハザードマップの更新・周知	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府管理河川(洪水予報・水位周知河川)を対象とした想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図、家屋倒壊等氾濫想定区域図、浸水継続時間の公表 ・京都府管理河川(洪水予報・水位周知河川以外)を対象とした想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図の公表 ・土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域の指定 ・想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図に基づく水害ハザードマップの作成・周知 ・土砂災害警戒区域の指定箇所について土砂災害ハザードマップの作成・周知 	
○京都府マルチハザード情報提供システムの充実・活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップの周知のサポートとして、京都府マルチハザード情報提供システムの充実 ・マルチハザード情報活用促進事業の実施 	
○避難に資するマップ等の整備・拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・まるごとまちごとハザードマップの整備・拡充 ・広域避難場所や緊急避難広場の案内標識などの設置 ・指定避難所までの避難ルートを示した避難マップ（マイ防災マップ）の作成支援 ・緊急避難場所の候補地選定、緊急避難体制の構築など、自治会や区単位等で洪水、土砂災害を対象とした防災マップの作成支援 	
■適切な避難行動の実現に向けた取組		
○避難勧告等の判断・伝達マニュアルの整備	<ul style="list-style-type: none"> ・水害、土砂災害における避難勧告等の発令タイミングに関する調整・検討 	
○避難訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・水害、土砂災害を想定した避難訓練の実施 	
○要配慮者利用施設が作成する避難確保計画等の作成・訓練の実施支援	<ul style="list-style-type: none"> ・洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設における避難確保計画作成・訓練実施の支援 	
○避難誘導體制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・住民や外国人観光客を含めた避難誘導體制の整備 	

具体的な取組の柱		主な内容（・：小分類）
事項（■：大分類）		
具体的取組（○：中分類）		
■避難勧告の発令に着目したホットラインの作成		
○避難勧告の発令に着目したホットラインの策定	<ul style="list-style-type: none"> ・避難勧告等の発令に着目した水害、土砂災害に関するホットラインの構築 ・水害、土砂災害に関するホットラインについて、訓練等の実施による検証と改善 	
■避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成		
○避難勧告の発令に着目したタイムラインの策定	<ul style="list-style-type: none"> ・避難勧告等の発令に着目した京都府管理河川(洪水予報河川及び水位周知河川)に関するタイムラインの策定 ・避難勧告等の発令に着目した京都府管理河川(洪水予報河川及び水位周知河川以外)に関するタイムラインの策定 ・避難勧告等の発令に着目した土砂災害に関するタイムラインの策定 ・自主防災組織が作成する水害、土砂災害に関するタイムラインの策定支援 ・訓練等の実施による府管理河川、土砂災害に関するタイムラインの検証と改善 	
■防災教育や防災知識の普及		
○住民等を対象とした水害、土砂災害に関する講習会等の開催	・住民等を対象とした水害、土砂災害に関する講習会等の開催	
○教員や児童、生徒を対象とした水害、土砂災害に関する講習会等の実施	・教員を対象とした講習会（防災学習）の実施や、学校の総合学習授業に水害、土砂災害教育を取り入れる取組	
■避難行動のための情報発信等の充実		
○避難行動に資する情報発信等の充実	・水位計や雨量計の情報、ＣＣＴＶの映像並びに土砂災害危険度情報をインターネット等でリアルタイムで発信	
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化		
○洪水に対しリスクが高い区間の点検	・京都府管理河川を対象とした、重要水防区域、河川重点警戒箇所等の点検	
○重要水防区域・河川警戒重点箇所の見直し	・重要水防区域、河川警戒重点箇所について、河川改修の進捗や沿川の住宅開発などの状況に応じた見直し	
■水害、土砂災害対応訓練に対応した総合防災訓練		
○関係機関が連携した総合防災訓練の実施	・市町村や消防団、水防団など関係機関が連携し、水害・土砂災害に対応した総合防災訓練の実施	
その他	○特定地域防災協議会の設立	・「災害からの安全な京都づくり条例」に基づく特定地域防災協議会を設立